

# HP RESTful インターフェイスツール 1.30 クイックスタート

## 摘要

このガイドでは、iLO REST API を使用してサーバーを管理するために、HP RESTful インターフェイスツールをインストールおよび使用する方法について簡潔に説明します。



© Copyright 2015 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

本書で取り扱っているコンピューターソフトウェアは秘密情報であり、その保有、使用、または複製には、HP から使用許諾を得る必要があります。FAR 12.211 および 12.212 に従って、商業用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアドキュメンテーション、および商業用製品の技術データ（Commercial Computer Software, Computer Software Documentation, and Technical Data for Commercial Items）は、ベンダー標準の商業用使用許諾のもとで、米国政府に使用許諾が付与されます。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

#### 商標

Linux® は、Linus Torvalds 氏の米国における登録商標です。

Microsoft®、および Windows® は、Microsoft Corporation の商標です。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用される場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

---

# 目次

1 概要.....	4
2 要件.....	5
3 インストール手順.....	6
Windows.....	6
Linux.....	6
4 HP RESTful インターフェイスツールの起動.....	7
5 動作モード.....	8
コマンドと説明.....	8
6 HP RESTful インターフェイスツールの使用法の例.....	11
7 サポートと他のリソース.....	12
ご連絡の前にご用意いただく情報.....	12
HP への連絡方法.....	12
ソフトウェアテクニカルサポートおよびアップデートサービス.....	12
ソフトウェアテクニカルサポートとアップデートサービスの使用方法.....	12
HP サポートセンター.....	12
HP 製品販売店.....	13
関連情報.....	13

---

# 1 概要

HP RESTful インターフェイスツールは、REST API を利用する HP 製品を管理できるコマンドラインインターフェイスです。ツールのこのリリースでは、iLO 4 2.00 以降を実行している HP Gen9 サーバーを、iLO REST API を介して管理できます。ツールは、ご使用のコンピューターにインストールしてリモートで使用することも、Windows OS または Linux OS を搭載するサーバーにローカルでインストールすることもできます。ツールを手動で使用して個々のコマンドを実行するほか、スクリプトを作成してタスクを自動化することもできます。

HP RESTful インターフェイスツールでは、以下の項目のパラメーターを表示および設定できます。

- HP BIOS/UEFI (セキュアブートを含む)
- HP iLO 4

---

## 2 要件

このツールを使用して管理するサーバーの要件は次のとおりです。

- ローカル管理：Windows OS または Linux OS（64 ビット）がインストールされている Gen9 サーバー（ツールをサーバーにローカルでインストールする場合）
- リモート管理：OS がインストールされている、またはインストールされていない Gen9 サーバー。

---

## 3 インストール手順

以下のインストール手順で、Windows OS または Linux OS にツールをインストールする方法について説明します。

### Windows

1. HP の Web サイト <http://www.hp.com/go/restfulapi>（英語）から HP RESTful インターフェイスツール（Windows MSI パッケージ）をダウンロードします。
2. ローカル管理で管理するサーバーにパッケージをインストールします。リモート管理の場合、管理対象サーバーのネットワークにアクセスできるラップトップまたはサーバーにパッケージをインストールします。

### Linux

1. HP の Web サイト <http://www.hp.com/go/restfulapi>（英語）から HP RESTful インターフェイスツール（Linux RPM パッケージ）をダウンロードします。
2. ローカル管理で管理が必要なサーバー上に、インストールパッケージをインストールします。リモート管理の場合、管理対象サーバーのネットワークにアクセスできるラップトップまたはサーバーにパッケージをインストールします。

---

## 4 HP RESTful インターフェイスツールの起動

### Windows

1. [スタート] メニューをクリックします。
2. **[Hewlett Packard]**→**[HP RESTful Interface Tool]** をクリックします。
3. **[HP RESTful Interface Tool]** プロンプトを右クリックして、**[管理者として実行]**をクリックします。

### Linux

1. ターミナルウィンドウを開きます。
2. `/usr/sbin/hprest` コマンドを実行して、対話型モードを開始します。

## 5 動作モード

### 対話型モード

HP RESTful インターフェイスツールを、コマンドラインパラメーターを指定しないで実行すると、対話型モードが開始されます。hprest > プロンプトが表示され、ユーザーはこのプロンプトに対してコマンドを1つずつ入力できます。対話型モードを終了するには、プロンプトで exit コマンドを入力します。Windows システムでは、hprest.exe をダブルクリックして、対話型セッションを開始します。

### スクリプタブルモード

スクリプタブルモードは、外部入力ファイルを使用してすべてのコマンドをスクリプト化する場合に使用します。スクリプトには、サーバーオブジェクトのプロパティの取得や設定に使用できる HP RESTful インターフェイスツールコマンドラインがリスト形式で含まれます。

### ファイルベースモード

ファイルベースモードでは、設定をファイルに保存し、ファイルからロードすることができます。これは、CONREP で使用される conrep.dat ファイルと似ています。ファイルベースモードは、XML と JSON の両方の形式をサポートしています。

## コマンドと説明

### コマンドと説明

次の表には、個々のコマンドと説明が含まれています。

### グローバルオプション

コマンド	説明
help	コマンドラインの構文を表示し、個々のコマンドのヘルプメニューを表示します。たとえば、help login と入力します。
-c FILE、--config=FILE	デフォルトの構成ファイルではなく、指定された構成ファイルを使用します。
--cache-dir=PATH	キャッシュデータの場所を示すために、指定したディレクトリを使用します。
-v、--verbose	冗長情報を表示します。
-d、--debug	デバッグ情報を表示します。
--nocache	実行中、アプリケーションはメモリにのみデータを一時的に保存します。
--nologo	著作権およびロゴを表示しません。

### コマンド

コマンド	説明
login	iLO からサーバーに接続して、セキュアセッションを確立し、データを検出します。
types	現在ログイン中のサーバー内のすべての選択可能なタイプを表示します。
select	使用するオブジェクトタイプを選択します。



コマンド	説明
	[type] を指定せずに使用すると、すべての選択可能なオブジェクトタイプが表示されます。可能なすべてのタイプのリストと説明については、 <a href="http://www.hp.com/jp/proliantessentials_manual">http://www.hp.com/jp/proliantessentials_manual</a> にある『HP RESTful API Data Model Reference for iLO 4』を参照してください。
list	予約済みのプロパティを含む、選択されたタイプ内のプロパティの現在の値を表示します。
info	選択されたタイプ内のプロパティに関する詳細情報を表示します。
get	選択されたタイプ内のプロパティの現在の値を表示します。
set	現在選択されているタイプ内のプロパティの値を変更します。
save	選択されたタイプの設定をファイルに保存します。
load	サーバーの構成設定をファイルからロードします。
status	コミットが必要な保留中の変更を表示します。
commit	現在のセッション中と logout コマンドで行われたすべての変更を適用します。 <b>注記:</b> set コマンドを実行する場合は、サーバーを再起動する必要があります。その他の変更には、再起動は不要です。管理対象サーバーが電源投入時セルフテスト (POST) モードの場合、一部の変更を実行することはできません。
logout	セッションを終了して、サーバーとの接続を切断します。
exit	対話型モードを終了します。

## 高度なコマンド

コマンド	説明
rawpost	入力ファイルのデータからポストの送信を実行します。
rawget	バスの受け渡しからデータの取得を実行します。
rawput	入力ファイルのデータからポストの送信を実行します。
rawpatch	入力ファイルのデータからパッチの送信を実行します。
rawdelete	バスの受け渡しからデータの削除を実行します。
rawhead	バスの受け渡しからデータの取得を実行します。

## ツール

ツール	説明
reboot	システムを起動およびシャットダウンします。
iloreset	現在ログインしているサーバーの iLO をリセットします。
firmwareupdate	現在ログイン中のサーバー上のファームウェアの更新を実行します。
bootorder	システムのブート順序を変更します。現在のブート順序の引数およびワнтаイムブートオプションなしで実行します。

ツール	説明
<code>iscsiconfig</code>	現在の iSCSI 設定を表示し、構成します。
<code>biosdefaults</code>	現在ログイン中のサーバーを BIOS のデフォルト設定に設定します。

## 6 HP RESTful インターフェイスツールの使用法の例

### 対話型モードを使用した、サーバー管理者連絡先情報の変更

この例は、リモートの場所から対話型モードでログインし、更新を行い、その更新をサーバーにコミットする方法を示しています。

1. HP RESTful インターフェイスツールを起動し、次のコマンドを入力します。

```
hprest
```

2. サーバーにログインします。

```
login <iLO Name or IP address> -u user -p password
```

3. 可能な選択可能なタイプのすべてのリストを表示します。

```
hprest> types
```

4. HpBios.1.1.0 タイプを選択します。

```
hprest> select HpBios.1.1.0
```

5. 管理者の名前を表示します。

```
hprest> get AdminName
```

6. 管理者の名前を変更します。

```
hprest> set "AdminName= 管理者名"
```

7. 管理者の電子メールを表示します。

```
hprest> get AdminEmail
```

8. 管理者の電子メールを変更します。

```
hprest> set "AdminEmail= 管理者の新しい電子メール"
```

9. 管理者の電話番号を表示します。

```
hprest> get AdminPhone
```

10. 管理者の電話番号を変更します。

```
hprest> set "AdminPhone= 管理者の電話番号"
```

11. 管理者の連絡先情報について行った変更を表示します。

```
hprest> status
```

12. サーバーで変更をコミットします。

```
hprest> commit
```

13. HP RESTful インターフェイスツールを終了します。

```
hprest> exit
```

行った変更が保存されたことを確認するには、hprest ツールで再びログインし、この手順に示すように、get コマンドを使用します。

---

**注記:** 一部のパラメーターには、変更を完了するために、サーバーの再起動が必要です。

---

行った変更が保存されていることを確認するには、サーバーを再起動します。

# 7 サポートと他のリソース

## ご連絡の前にご用意いただく情報

ご連絡いただく前に、次の情報をお手元にご用意ください。

- ソフトウェア製品名
- ハードウェア製品のモデル番号
- オペレーティングシステムの種類とバージョン
- 該当するエラーメッセージ
- 他社製のハードウェアまたはソフトウェア
- テクニカルサポートの登録番号（該当する場合）

## HP への連絡方法

次の方法で HP のテクニカルサポートに問い合わせてください。

- 次の「Contact HP Worldwide」の Web サイトを参照してください。  
<http://www.hp.com/go/assistance>
- 次の HP サポートセンターの Web サイトにある [Get Help from HP] リンクを使用してください。  
<http://www.hp.com/go/hpsc>
- 米国では、+1 800 334 5144 に電話で問い合わせてください。このサービスは、休日なしで 24 時間ご利用いただけます。品質向上のため、お電話の内容を録音またはモニターさせていただくことがあります。

## ソフトウェアテクニカルサポートおよびアップデートサービス

すべての HP iLO ライセンスには、1 年間または 3 年間、24 時間年中無休の HP ソフトウェアテクニカルサポートおよびアップデートサービスが含まれています。このサービスは、ソフトウェアの実装または操作に関する問題を解決するための支援情報についての HP テクニカルリソースへのアクセスを提供します。このサービスはさらにソフトウェアアップデートおよびリファレンスマニュアルへのアクセスを提供します。

詳しくは、HP の Web サイトにある iLO QuickSpecs のドキュメントを参照してください。

<http://www.hp.com/go/qs>（英語）

## ソフトウェアテクニカルサポートとアップデートサービスの使用方法

登録後、サービス契約書がメールで送付されます。契約書にはサービスの窓口の電話番号とお客様の SAID が記載されています。テクニカルサポートに連絡する場合は、SAID が必要です。また SAID を使用して、HP サポートセンターの Web サイトで、オンラインでの契約内容の確認が可能です。

## HP サポートセンター

ディスカッションへの参加。HP サポートセンター（<http://www.hp.com/go/hpsc>）がベースのコミュニティで、HP ユーザーが HP 製品に関して情報の交換のために利用できます。iLO Advanced および iLO Advanced for BladeSystem ソフトウェアに関連したディスカッションのために、**[Management Software and System Tools]** ページを参照してください。

## HP 製品販売店

最寄りの HP 製品販売店は、次の方法で調べることができます。

- 米国内の場合は、「HP U.S. Service Locator」の Web サイトを参照してください。  
[http://www.hp.com/service\\_locator](http://www.hp.com/service_locator)
- 他の地域では、「Contact HP Worldwide」の Web サイトを参照してください。  
<http://www.hp.com/go/assistance>

## 関連情報

### ドキュメント

- 『HP RESTful API Data Model Reference for iLO 4』
- 『HP RESTful インターフェイスツール 1.0 ユーザーガイド』
- 『HP iLO 4 スクリプティング/コマンドラインガイド』
- 『HP iLO 4 リリースノート』
- 『HP ROM ベースセットアップユーティリティユーザーガイド』
- 『HP UEFI システムユーティリティユーザーガイド』
- 『HP Intelligent Provisioning ユーザーガイド (HP ProLiant Gen9 サーバー向け)』
- 『HP Scripting Toolkit for Linux ユーザーガイド』
- 『HP Scripting Toolkit for Windows ユーザーガイド』
- 『HP Smart Update Firmware DVD ユーザーガイド』
- 『HP Smart Update Manager ユーザーガイド』
- 『HP Service Pack for ProLiant ユーザーガイド』
- 『HP Systems Insight Manager ユーザーガイド』
- 『HP BladeSystem Onboard Administrator ユーザーガイド』
- 『HP ProLiant Gen9 トラブルシューティングガイド、ボリューム I: トラブルシューティング』
- 『HP Insight Remote Support 7.0.5 インストール/設定ガイド』
- 『HP Insight Remote Support 7.0.5 管理対象システムガイド』
- 『HP ProLiant サーバーおよび HP BladeSystem c-Class エンクロージャー用 HP Insight Remote Support および Insight Online セットアップガイド』
- 『HP iLO 連携ユーザーガイド』

### Web サイト

- HP RESTful API : <http://www.hp.com/go/restfulapi> (英語)
- HP ProLiant Gen9 サーバーの管理 : <http://www.hp.com/support/proliantgen9/docs>
- HP Intelligent Provisioning : <http://www.hp.com/go/intelligentprovisioning/docs> または [http://www.hp.com/jp/proliantessentials\\_manual](http://www.hp.com/jp/proliantessentials_manual)
- HP UEFI システムユーティリティ : <http://www.hp.com/go/ProLiantUEFI/docs> または [http://www.hp.com/jp/proliantessentials\\_manual](http://www.hp.com/jp/proliantessentials_manual)
- HP Insight Remote Support : <http://h50146.www5.hp.com/services/cs/availability/irs/index.html>
- HP SUM : <http://h50146.www5.hp.com/products/servers/proliant/management/sum/>

- HP Service Pack for ProLiant : <http://www.hp.com/go/spp/documentation> または [http://www.hp.com/jp/proliantessentials\\_manual](http://www.hp.com/jp/proliantessentials_manual)
- HP iLO 4 : <http://www.hp.com/go/ilo/docs> または [http://www.hp.com/jp/proliantessentials\\_manual](http://www.hp.com/jp/proliantessentials_manual)
- HP iLO University Videos : <http://www.hp.com/go/ilo/videos> (英語)
- HP Systems Insight Manager : <http://www.hp.com/jp/hpsim>